



やっぱり木が好き。
木造住宅等優良事例集

発行日：2015年10月31日
編集・発行：ひょうご木材利用ポイント推進協議会
協力：兵庫県農政環境部農林水産局林務課
兵庫県木材業協同組合連合会

やっぱ
り
木
が
好
き。

木造住宅等優良事例集



- 02 木が生きる家、木とともに住もう毎日
“ひょうご木の匠 木の住まいコンクール”
- 03 26年度最優秀賞 細目格子の家
- 05 26年度優秀賞 らしさのある家の家／平屋で建て木とお日さまの力を借りた子育て住宅
- 07 26年度佳作 思い出と未来を紡ぐ家／とんとんからりの家
- 09 25年度最優秀賞 里山エネルギー活用住宅
- 11 25年度優秀賞 刻(とき)を重ねる家／シンメトリーを丹波の家
- 13 25年度佳作 “HYOGO_WOOD_13F”
- 15 24年度優秀賞 栈橋から入る家／吹き抜けを通して家族がつながる木と石の家／薪ストーブのあるナチュラルな家／a+n自然素材の家
- 17 審査委員会選奨 はりまの社 じそう杉の家／300年住宅
『木育』の家 - MOKUIKU NO IE - モデルハウス
- 18 木材利用優良民間施設
セブンイレブン神戸北野異人館店／高羽六甲アイランド小学校
姫路駅北駅前広場／株式会社山崎木材市場 管理棟
蓼川保育園／タリーズコーヒー伊丹店・イタリアンレストラン grazie KARUBE・TREE×TREE／神戸ともそだちの丘

木が生きる家、木とともに住もう毎日

ひょうご木の匠 木の住まいコンクール

「ひょうご木の匠 木の住まいコンクール」とは、兵庫県産木材をふんだんに使い、木の良さを生かすための知恵や工夫がたっぷりと盛り込まれた“木の住まい”を募集し、その“木づかい”を競い合うコンクール。優秀作品に選ばれた事例は、広く兵庫県民の皆様にPRし、日本の木材利用の現状や、木造建築に関する様々な情報を提供。多くの方に“木づかい”的素晴らしい木の良さや楽しさを知っていただき、兵庫県産木材の利用促進、兵庫県産木材の建築促進に繋げ、いつまでも美しく元気な森が育まれるようコンクールを通して、呼びかけています。



コンクールの対象住宅

コンクールの対象住宅は、次の基準に適合する住宅です。

1. 「ひょうご木の匠」又は「ひょうご木の匠」の登録が見込まれる工務店が建築したもの
2. 新築一戸建て木造住宅であること
3. 兵庫県産木材を50%以上使用している木造住宅（兵庫県産木材利用木造住宅特別融資制度実施要領に基づき、兵庫県木工業協同組合連合会が発行する住宅証明書もしくは、同等の書類を備えているもの）であること
4. 既存住宅の場合、本コンクールへの応募（優秀作品に選ばれた場合には住宅の写真や間取り図等が公表されることも含む）について建物所有者や関係者の了解が得られた住宅であること



平成26年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
最優秀賞／兵庫県知事賞

さざめごうし
細目格子の家

柱や梁など構造材の全てに兵庫県産木材を「あらわし」で使用。

すべて無垢材でありながら構造計算の実施で長期優良住宅の認定を取得。

遮る壁のない、ひと連なりのLDKには、気持ちの良い風が南北に吹き抜ける。

引き込みで開け放てる窓を抜けた庭先には、広々とした濡れ縁があり、

晩酌やBBQなど家族でゆっくり寛げる空間を実現。



建築場所：神戸市垂水区
建築面積：70.80m²

延べ床面積：103.08m²（1階59.20m²、2階43.88m²）
総木材使用量：21.58m³（うち兵庫県産木材使用量：17.70m³ 使用割合82%）
工務店名：株式会社 大塚工務店（明石市桜町2-22）

平成26年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
優秀賞／兵庫県農政環境部長賞

平屋で建て木と お日さまの力を借りた 子育て住宅

地元の宍粟杉を構造材や内装仕上げ材としてふんだんに使った
気持ちの良い空間。くの字に曲がった地形を生かしながら、
広い空間を確保し、平屋で成り立つおおらかな住まいを実現。
庭には、山採りした野趣溢れる木々が植えられ、
季節ごとの野花や果実を楽しみながら、自然とともに暮らせる家に。



平成26年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
優秀賞／兵庫県農政環境部長賞

らしさのある家

構造材、床材、板張りの天井の仕上げ材は全て兵庫県産木材を使用。
壁や家具なども自然素材にこだわり、手足の触れる部分は、
自然塗料で表面保護。1階には薪ストーブを置き、その熱で
2階に設けたLDKの床が暖かくなり床に直接座るのが心地よい空間に。
家族そろって年中裸足で暮らせる住まいを実現。



建築場所：姫路市御立西
建築面積：105.13m²
延べ床面積：96.06m²（1階 96.06m² 平屋建）
総木材使用量：37.295m³（うち兵庫県産木材使用量：33.21m³ 使用割合 89%）
工務店名：株式会社 山弘（宍粟市山崎町須賀沢 704）



平成26年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
佳作／兵庫県木材業協同組合連合会長賞

とんとんからりの家

兵庫県産木材（宍粟杉）を構造材だけでなく内装材、外装材としても利用。
床フローリングにも杉の無垢材を使い、夏は涼しく、冬は暖かく
裸足で過ごせる空間に。リビングの上り天井と可動間仕切りによって、
夏は広さと風の通りをつくり、冬は熱効率を上げる工夫も施している。



平成26年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
佳作／兵庫県木材業協同組合連合会長賞

思い出と未来を紡ぐ家

構造材から造作材、下地材まで、兵庫県産木材を100%使用。
床の捨て張りは、スギ材2等品(30mm)を利用しコストダウン。
リビング吹き抜けのスギ化粧梁を利用し、
家族が増えた場合には、1部屋増設が可能なつくりに。
2階ロフトを格子状にし、採光と通風を確保した快適な住まいを実現。



建築場所：芦屋市津知町
建築面積：64.02m²
延べ床面積：114.20m² (1階 50.18m²、2階 64.02m²)
総木材使用量：20.95m³ (うち兵庫県産木材使用量：16.66m³ 使用割合79.5%)
工務店名：ワーク・アンド・デザイン株式会社 (宍粟市山崎町須賀沢 809-1)



平成25年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
最優秀賞／兵庫県知事賞

里山エネルギー 活用住宅

地元の宍粟杉を構造材から内装仕上げや下地材として利用し、
県産木材使用率92%を実現。断熱には、高性能断熱工法として
「かべ呼吸断熱工法」を採用し、屋根には、屋根パネル工法を採用。
茶の間、台所などの小さな空間を間仕切り無く繋げ、
空間の広さを演出し、住み心地をアップ。



建築場所：宍粟市山崎町庄能
建築面積：105.50m²
延べ床面積：148.70m²（1階97.36m²、2階51.34m²）
総木材使用量：35.62m³（うち兵庫県産木材使用量：32.85m³ 使用割合92%）
工務店名：株式会社 山弘（宍粟市山崎町須賀沢704）





平成25年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
優秀賞／兵庫県農政環境部長賞

刻(とき)を重ねる家

構造材、床材、板張りの天井の仕上げ材は全て兵庫県産木材を使用。
壁や家具なども自然素材にこだわり、手足の触れる部分は、
自然塗料で表面保護。交通量が多いため、
LDKを二階に配置し、外からの視線を遮断。
ダイニングテーブルは、施主自ら加工し、木の良さを実感できる家づくりに。



平成25年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
優秀賞／兵庫県農政環境部長賞

シンメトリーな 丹波の家

構造材から造作材、下地材まで全て兵庫県産木材を100%使用。
2階天井の野地板に杉フローリング材を使用、下地材にも杉材を利用。
檜のフローリングにUVチタン特殊塗装を施し、傷や汚れを防止。
階段には受金物を使用し、デザイン性を高め。
階段下には畳スペースを設け団らんの場を提供。

平成25年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
佳作／兵庫県木材業協同組合連合会長賞

“HYOGO_WOOD_3F”

構造材で兵庫県産木材を使用。兵庫県産杉集成材を利用し、
NK工法採用による兵庫県産木材使用での3階建てを実現。
和室天井に杉羽目板張りを施し、飾り棚等にも杉板を利用。
脱衣所の一面を杉羽目板張りにし、調湿機能を確保。
家具も自社製造し、オリジナリティあふれる空間を提供。



県産木材 × 県公社賃貸

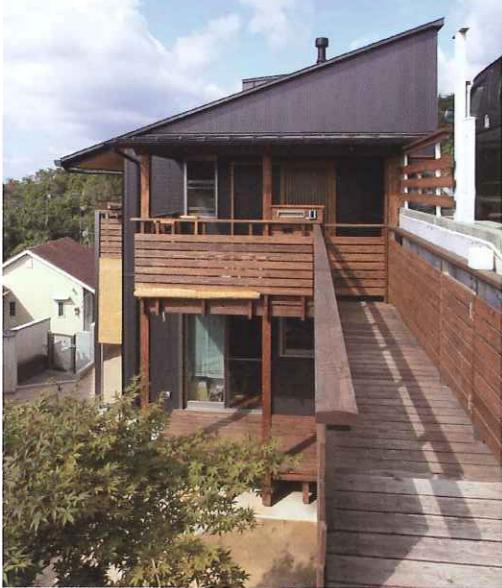


兵庫県住宅供給公社では、
賃貸住宅の新たな魅力を発信するため、
武庫川女子大学と連携し公社住宅の
リノベーションプロジェクトに取り組んでいます。
そして、今回兵庫県農政環境部林務課と共にで、
県産木材を贅沢に利用した
県産木材リノベーションプランを提案し、
リノベーションを希望する住居者を募集。

芦屋で始める
新しい暮らし

平成24年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
優秀作品

桟橋から入る家



大阪平野や生駒山が見渡せる眺望を生かした設計。
小さく建ても広々と暮らせるよう、可能な限りオープンな間取りに。
1階2階合わせて27坪、間取りは1LDKだが、リビングと
ダイニングに開口した大きな窓は外のバルコニーまで
リビングとして取り込み、狭さはまったく感じさせないつくりに。

建築場所：宝塚市雲雀丘
建築面積：66.24m²
延べ床面積：89.42m²（1階44.71m²、2階44.71m²）
総木材使用量：23.8m³（うち兵庫県産木材使用量：20.5m³ 使用割合86%）
工務店名：株式会社坂井建築事務所（川西市鼓が滝1-20-27）



平成24年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
優秀作品

薪ストーブのある ナチュラルな家

全体の93%に兵庫県産木材を使用。
木の感触を味わえるよう、ほぼ全て無塗装仕上げ。
廊下を排除し、リビングを中心に各個室が
緩やかにつながっているような広がりを感じる間取りに。
壁、天井は漆喰で仕上げ、
やさしい光の反射を得るとともに
無垢板とあわせて調湿や消臭の効果を取り入れた。

建築場所：三田市けやき台
建築面積：76.39m²
延べ床面積：110.94m²（1階66.22m²、2階44.72m²）
総木材使用量：28.0m³（うち兵庫県産木材使用量：26.1m³ 使用割合93%）
工務店名：吉住工務店（丹波市春日町野村）

平成24年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
優秀作品

吹き抜けを通して 家族がつながる 木と石の家

軒裏材、破風材といった外観や、
室内にも化粧染を見せるなど、木を見て暮らせる家。
坪庭があり、1階の浴室、トイレ、
書斎からも眺められるようになっており、
サッシの高さを変えることで視線はあわないように。
風が効率よくぬける窓を配置し、
気持ちのよい住環境を実現。

建築場所：神戸市北区小倉台
建築面積：95.35m²
延べ床面積：170.79m²（1階91.71m²、2階79.08m²）
総木材使用量：20.7m³（うち兵庫県産木材使用量：14.9m³ 使用割合72%）
工務店名：日置建設（明石市大久保町江井島）



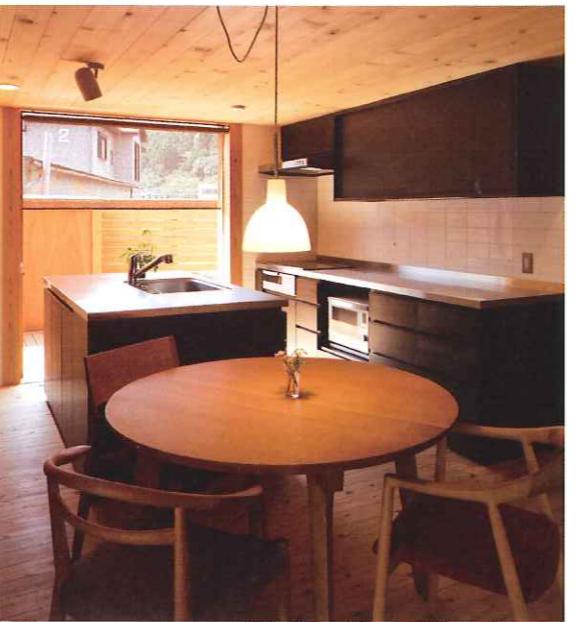
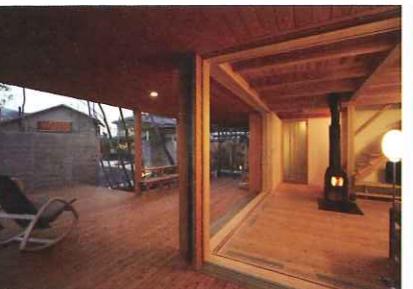
平成24年度「ひょうご木の匠 木の住まい」コンクール
優秀作品

a + n 自然素材の家

「施主の頭文字である“a”とnaturalの“n”を
結びつける存在である住まい」という思いがテーマ。
20年やそこらで朽ち果てるものではなく、
リフォームが必要のない長く住み続けられる家にすることを
コンセプトに設計。1階の内装は、木のぬくもりを
ふんだんに楽しめるよう、床、天井を木質に。
木の節を楽しみたいという施主の意向もあって
予算的に抑えながら実現できた。
見た目の木の良さだけにとらわれず、
住み心地や耐久性を追求した仕上げになった。

建築場所：神戸市西区
建築面積：103.74m²
延べ床面積：121.72m²（1階68.73m²、2階52.99m²）
総木材使用量：33.6592m³（うち兵庫県産木材使用量：33.6067m³ 使用割合99.84%）
工務店名：N-Basic（神戸市西区小山3-4-20）





審査委員会選奨【モデルハウス】

はりまの社 しそう杉の家

建築場所: 姫路市砥堀 建築面積: 95.66m²
延べ床面積: 159.80m² (1階66.24m²、2階52.99m²、3階40.57m²)
総木材使用量: 21.8040m³ (うち兵庫県産木材使用量: 44.1262m³ 使用割合85%)
工務店名: 株式会社山弘 (宍粟市山崎町須賀沢 704)



審査委員会選奨【モデルハウス】

『木育』の家 モデルハウス - MOKUIKU NO IE -

建築場所: 加古川市野口町 建築面積: 71.93m²
延べ床面積: 99.24m² (1階60.37m²、2階38.87m²)
総木材使用量: 15m³ (うち兵庫県産木材使用量: 13m³ 使用割合86%)
工務店名: 株式会社やすむら (加古川市野口町野口795-11)



審査委員会選奨【伝統工法】

300年住宅

建築場所: 姫路市大津区 建築面積: 107.22m²
延べ床面積: 155.73m² (1階107.22m²、2階48.51m²)
総木材使用量: 20m³ (うち兵庫県産木材使用量: 25m³ 使用割合50%)
工務店名: 尾上組 (神崎郡福崎町2116-3)



木材利用優良民間施設

戸建ての家に限らず、兵庫県内には木を上手く使った優れた民間施設が数多くあります。こだわりを持って建てられた木造建築の数々をご紹介します。



セブンイレブン 神戸北野異人館店

新伝統建築

伝統的建築物群保存地区に建築する建物であること、また、環境への関心の高まりの中で、低炭素建築物の促進を目指した。構造柱材に桧を使用し、間柱、母屋、束等に杉材を用いた。木造ならではのしなやかな剛性が感情豊かな空間を設えている。



構造：木造（平屋建て） 延べ床面積：—
木材使用量：構造材・羽柄材・下地等 26m³ うち県産木材使用量：15m³
事業主体（施設管理者）：（株）セブン・イレブン・ジャパン
設計者：（株）エスト・アソシエイツ（神戸市）
施工者：（株）ハヤシ工務店（姫路市）
建築（竣工）年月日：平成25年12月
所在地：神戸市中央区北野町
用途：コンビニエンスストア

姫路駅北駅前広場

木のオアシス

姫路市有林のスギ材などを使用し、世界遺産・姫路城の玄関口である姫路駅の駅前広場等を木質化。

延べ床面積：2,104m²（木質化面積）
キャッスルガーデン：ウッドデッキ 中央地下通路：天井ルーバー材
キャッスルビュー：ウッドデッキ／壁・天井ルーバー材
連絡デッキ：天井ルーバー材 北駅前広場：ウッドデッキ／ベンチ
木材使用量：87m³ うち県産木材使用量：87m³
事業主体（施設管理者）：姫路市 建築（竣工）年月日：平成26年3月
施工者：大林・宮本・山陽共同企業体（神戸市）（キャッスルガーデン、中央地下通路）
飛島・平錦共同企業体（神戸市）（キャッスルビュー、連絡デッキ）
ノバック・阿比野共同企業体（神戸市）（駅前広場東工区、中工区）
設計者：（株）復建エンジニアリング 大阪事務所（大阪市）
（株）日建設計シビル 神戸営業所（神戸市）（北駅前広場）
所在地：姫路市駅前町
用途：キャッスルガーデン、中央地下通路、キャッスルビュー、連絡デッキ、北駅前広場



高羽六甲アイランド小学校

木の学び舎

木材を利用して子どもたちが日本固有の木の文化を感じ、教育環境としても効果があるため木をふんだんに使った校舎を建てた。



構造：木造一部鉄骨造 延べ床面積：726m²
木材使用量：111.5m³ うち県産木材使用量：不明
事業主体（施設管理者）：学校法人高羽幼稚園
設計者：C・E・M 椎原総合設計（大阪市）
施工者：コウナン建設（株）（大阪市） 建築（竣工）年月日：平成24年4月
所在地：神戸市東灘区向洋町中 用途：体育馆



構造：木造2階建 延べ床面積：421.01m²
木材使用量：125.4m³ うち県産木材使用量：90.5m³
事業主体（施設管理者）：（株）山崎木材市場
設計者：ワーク・アンド・デザイン（株）（大阪市）
施工者：ワーク・アンド・デザイン（株）（大阪市） 建築（竣工）年月日：平成26年3月
所在地：宍粟市山崎町須賀沢 用途：事務所等施設

株式会社 山崎木材市場 管理棟

香りの空間

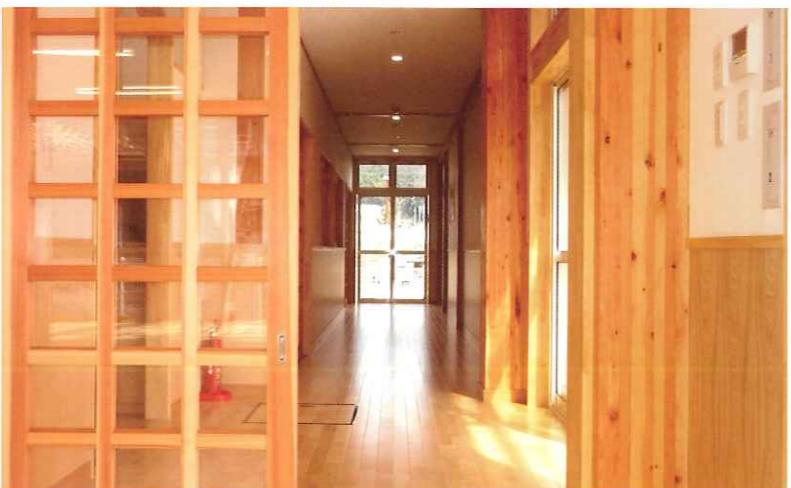
外観は大屋根が掛かり、外壁は県産杉を用いた鎧張り。
エントランスに入ると2層吹き抜けの大空間があり、正面には檜の天然木が鎮座している。
壁は県産杉板張りになっており、杉の香りが漂う。
各部屋は室内木質化を図るため、樹種を変え、木の特徴を表現。
部屋毎に木の香りと雰囲気の違いを感じることができる。

蓼川保育園

木の楽園

大空間を形成できるよう
木質二方向ラーメン構造を採用している。

構造:木造(平屋建て)
延べ床面積:988m² 木材使用量:50.3m³
事業主体(施設管理者):(社)蓼川福祉会
設計者:Hiro 設計一級建築士事務所(新温泉町)
施工者:(株)共栄建設工業(豊岡市)
建築(竣工)年月日:平成26年3月
所在地:豊岡市日高町称布 用途:保育所



タリーズコーヒー伊丹店・ イタリアンレストラン grazie

和モダン建築

伊丹市の酒造通りは、都市景観形成道路地区であるため
周囲の街並みとの調和を考え、再生可能で環境に優しい
自然素材である木を使った和風の建物に決定。

伊丹郷町地区の景観にマッチした建物
(いぶし瓦、軒先一文字葺屋根)などを取り入れ、
昔懐かしい和の雰囲気を醸した。

構造:木造(平屋建て)
延べ床面積:495.68m² 木材使用量:70m³
事業主体(施設管理者):伊丹産業(株) 設計者:住友林業(株)(東京都)
施工者:住友林業(株)(東京都) 建築(竣工)年月日:平成26年12月
所在地:伊丹市中央 用途:コーヒー店舗及びイタリアンレストラン



KARUBE・TREE × TREE

ホッとステーション

地域住民が立ち寄りやすい福祉相談窓口になるようにと、
内装にも木をふんだんに使ったほか、構造材には、
高強度梁仕口 Tajima TAPOS(但馬ティポス)を導入し、
梁・桁における杉材接合強度を高めることで
地域材の需要拡大への取り組みを行った。
福祉の相談窓口だけでなく、地域の方々にも気軽に
活用していただけたためカフェスペースを設置するなど
立ち寄りやすい雰囲気となっている。



構造:木造(平屋建て) 延べ床面積:102.68m²
木材使用量:22.09m³ うち県産木材使用量:13.51m³
事業主体(施設管理者):社会福祉法人 かるべの郷福祉会
設計者:川添純一郎建築設計事務所(神戸市)
施工者:(株)ミキホーム(養父市) 建築(竣工)年月日:平成27年2月
所在地:養父市上筒 用途:居宅介護支援事業所



神戸ともそだちの丘

感性をのばす家



子どもの感性を刺激し、調湿性に優れ、
化学物質などの心配も少ない木造建築が、
温かく、のびのびと子どもたちを包んでくれると考え使用。
利用者が直接、肌で触れるところは、天然オイル仕上げの
木材を使用し、木材の香り、手触りを充分に味わえるようにした。

構造:木造(二階建て) 延べ床面積:345.63m²
木材使用量:79m³ うち県産木材使用率:58m³
事業主体(施設管理者):特定非営利活動法人こどもコミュニティケア
設計者:伊藤設計室(京田辺市)
施工者:(株)伊田工務店(神戸市) 建築(竣工)年月日:平成27年3月
所在地:神戸市垂水区舞多聞西 用途:保育・障害児通所支援施設